

## 令和元年度 第一回豊洲市場に係る都区連絡調整協議会について

## 1 開催日 令和元年10月4日（金）

## 2 主な協議内容

- ・都区間の3つの協議事項について都側から現状説明後、質疑。
- ・最も懸案事項となっている地下鉄8号線について、具体的な進展が見られないため、本区から都に対して、都から区議会へ説明することは難しい旨伝達。

## (1) 土壌汚染対策について

区側	都側
・調査結果公表（9月25日）による区民・都民の反応について	・公表以降、区民からの問い合わせはない。市場業界も冷静な受け止めをしている。
・豊洲市場における地下水等管理に関する協議会の今後の開催予定について	・専門家とも協議し、当面、年2回開催を予定。
・地下水質調査結果に係る評価の記載が毎回同一であることについて	・データに多少の上下はあるが、全体として大きな変化はなく、評価を変える必要はないというのが専門家の判断であるが、記載内容については意見を踏まえて検討していく。

## (2) 千客万来施設事業用地におけるにぎわい創出事業について

区側	都側
・万葉倶楽部の5街区における立体駐車場の整備状況について	・既に着工しており、基本協定書の記載どおり12月完成を目途に進捗している。
・万葉倶楽部の6街区における千客万来施設本体の整備状況について	・上下水道のインフラ整備を一部前倒しで施工したことで、既に暫定のにぎわいイベントでトイレや水道が使用できるようになっている。 ・また、令和5年春の開業に変更なし。
・観光バスの乗降場の整備を要望しているが、その検討状況について	・駐車スペースの確保、交通への影響、乗降客の安全の確保等を含め現在検討中

(3) 交通対策について（地下鉄8号線の延伸）

区側	都側
<p><b>【有価証券報告書について】</b></p> <p>① 「新線建設不可」としている有価証券報告書の記載内容が未だ変わっていないことについて</p> <p>② 本年6月の東京メトロの株主総会で、都から8号線整備に関する検討をすべきなどの議論をしているのか。</p>	<p>・地下鉄8号線延伸のためには有価証券報告書の記載を変更する必要があると認識しているが、現段階では調整中</p> <p>・現在、調整中であるため、株主総会という場では都から議論できていない。</p>
<p><b>【地下鉄補助制度について】</b></p> <p>① 地下鉄補助制度（以下、地下補）は公営・準公営が対象であるが、地下補を活用するということは、メトロの完全民営化の方針撤回を要求しているのか。</p> <p>② 仮にメトロが民営化する場合であっても、地下補を活用するためには公営・準公営である必要があるため、51%の株式を少なくとも国・都で保有する必要があると思料するが、こうした観点での検討はしているのか。</p>	<p>・地下補と完全民営化との関連も含め、様々な課題について、現在はどうすれば解決できるかを議論中。</p> <p>・そこまでの議論に至っていないのが現状である。</p>
<p><b>【関係者との調整について】</b></p> <p>① 国交省や財務省等、関係者との調整状況について</p> <p>② 本区からすれば、今、具体的に何を検討しているのかが見えず、議会に説明するのは難しいと危惧している。</p>	<p>・様々な意見が出ており、調整しているところである。</p> <p>・指摘のあった諸課題を今詰めているところである。ある程度見えてきたところで説明していきたい。</p>
<p><b>【事業スキームについて】</b></p> <p>① 都は検討中と説明するが、事業スキームはいつ提示されるのか。</p> <p>② 具体的に事業スキームとはどういったものかを考えているのか。</p>	<p>・現在は具体的に明示できない。</p> <p>・3月に示したものは都としての考え方に過ぎず、不完全だと認識している。</p>